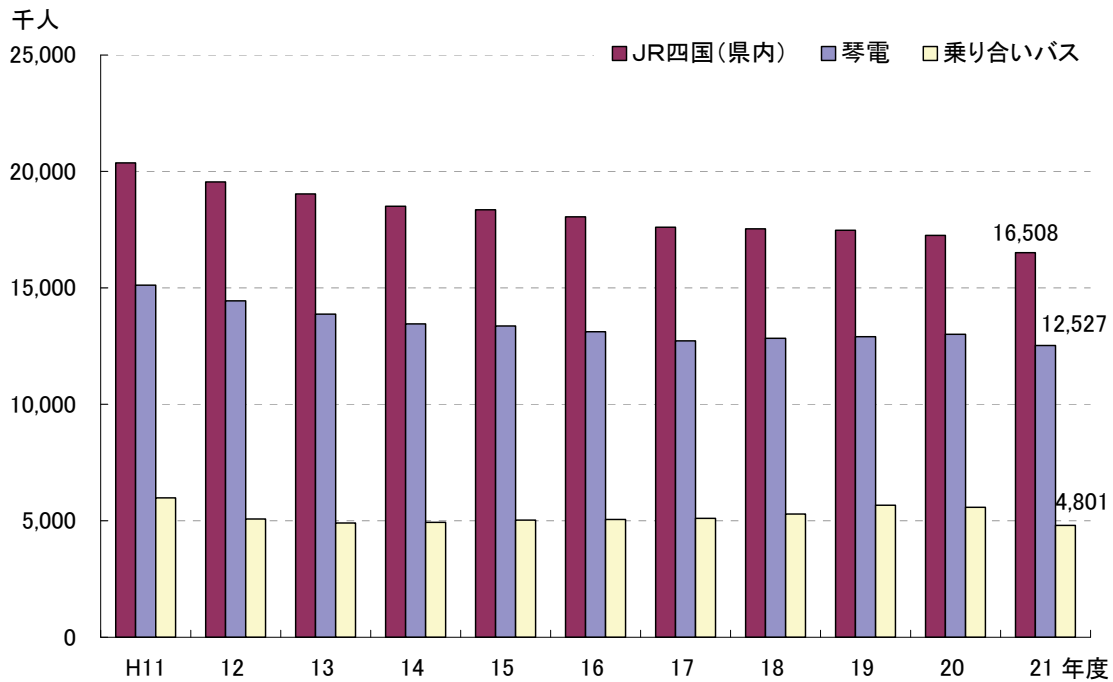


2 生活環境等

(1) 公共交通機関の利用状況

H21年の自動車輸送統計年報と貨物・旅客地域流動調査によると、
 ○香川県の10万人当たりバス利用者は、508.9人で全国47位と非常に少なく、全国平均3,276人の1/6弱である。
 ○香川県のJR及び民間鉄道の人口当たりの発生集中量は29.41人と全国24位である。



<図 2-1>香川県の公共交通利用者の推移

<表 2-1>営業用バス利用者数・鉄道利用者数

		営業用バス(乗合)輸送 人員合計	10万人当たり バス利用者	JR+民鉄 発生集中交通量/2	人口当たり 発生集中交通量/2
		H21	H21	H21	H21
		千人	人/10万人	千人	人/人
		自動車輸送統計年報	自動車輸送統計年報	H21貨物・旅客地域流 動調査	H21貨物・旅客地域流 動調査
36	徳島県	10,967	1,388.23	9,500.3	12.09
37	香川県	5,084	508.91	29,286.9	29.41
38	愛媛県	13,591	946.45	28,567.5	19.96
39	高知県	6,403	834.81	13,463.4	17.61
	全国合計	4,177,722	3,276.36	22,556,508.6	176.90
	全国平均	88,888	3,276.36	479,925.7	176.90
	香川順位	45	47	31	24
	標準偏差	152,584.73	1,659.44	1,449,155.72	119.40
	偏差値	44.51	39.38	46.89	46.25

- 1) 営業用バス(乗合)とは、路線を定めて定期に運行する自動車などにより乗合旅客を運送する事業のこと。一般の路線バス(コミュニティバス含む)・定期観光バス・高速バス・深夜バスがこれに含まれる。

(2) 通勤通学の利用交通手段

H12年とH22年の国勢調査の通勤・通学の交通利用手段別人数によると、
 ○H22年の通勤・通学の利用交通手段では自家用車・タクシー等のみが64.8%と最も高い。
 ○また、H12年とH22年の構成割合の比較では、自家用車・タクシー等のみが3.79%ポイントと最も大きく、自転車のみが△2.35%ポイントと最も小さい。

<表 2-2> 通勤・通学時の交通利用手段

交通利用手段		H12		H22		増減率 (c-a)/a	増減ポイント d-b
		人数(a)	割合(b)	人数(c)	割合(d)		
1種類のみ	徒歩のみ	25,968	5.4%	21,500	4.8%	△ 17.2	△ 0.60
	自転車のみ	78,138	16.3%	62,300	14.0%	△ 20.3	△ 2.35
	オートバイのみ	26,862	5.6%	19,300	4.3%	△ 28.2	△ 1.28
	JR又はことでのみ	18,571	3.9%	17,500	3.9%	△ 5.8	0.05
	バスのみ	5,528	1.2%	3,300	0.7%	△ 40.3	△ 0.42
	自家用車・タクシー等のみ	291,647	61.0%	288,500	64.8%	△ 1.1	3.79
	その他1手段のみ	3,005	0.6%	5,500	1.2%	83.0	0.61
2種類	JR又はことでん+バス	941	0.2%	1,300	0.3%	38.2	0.10
	JR又はことでん+自家用車・タクシー等	3,975	0.8%	3,400	0.8%	△ 14.5	△ 0.07
	JR又はことでん+オートバイ	978	0.2%	700	0.2%	△ 28.4	△ 0.05
	JR又はことでん+自転車	11,696	2.4%	9,300	2.1%	△ 20.5	△ 0.36
	その他2種類	8,868	1.9%	11,200	2.5%	26.3	0.66
その他交通手段が3種類以上		2,043	0.4%	1,600	0.4%	△ 21.7	△ 0.07
1種類のみ		449,719	94.0%	417,900	93.8%	△ 7.1	△ 0.21
2種類		26,458	5.5%	25,900	5.8%	△ 2.1	0.28
3種類以上		2,043	0.4%	1,600	0.4%	△ 21.7	△ 0.07
合計		478,220	100.0%	445,400	100.0%	△ 6.9	

(3) 医療施設

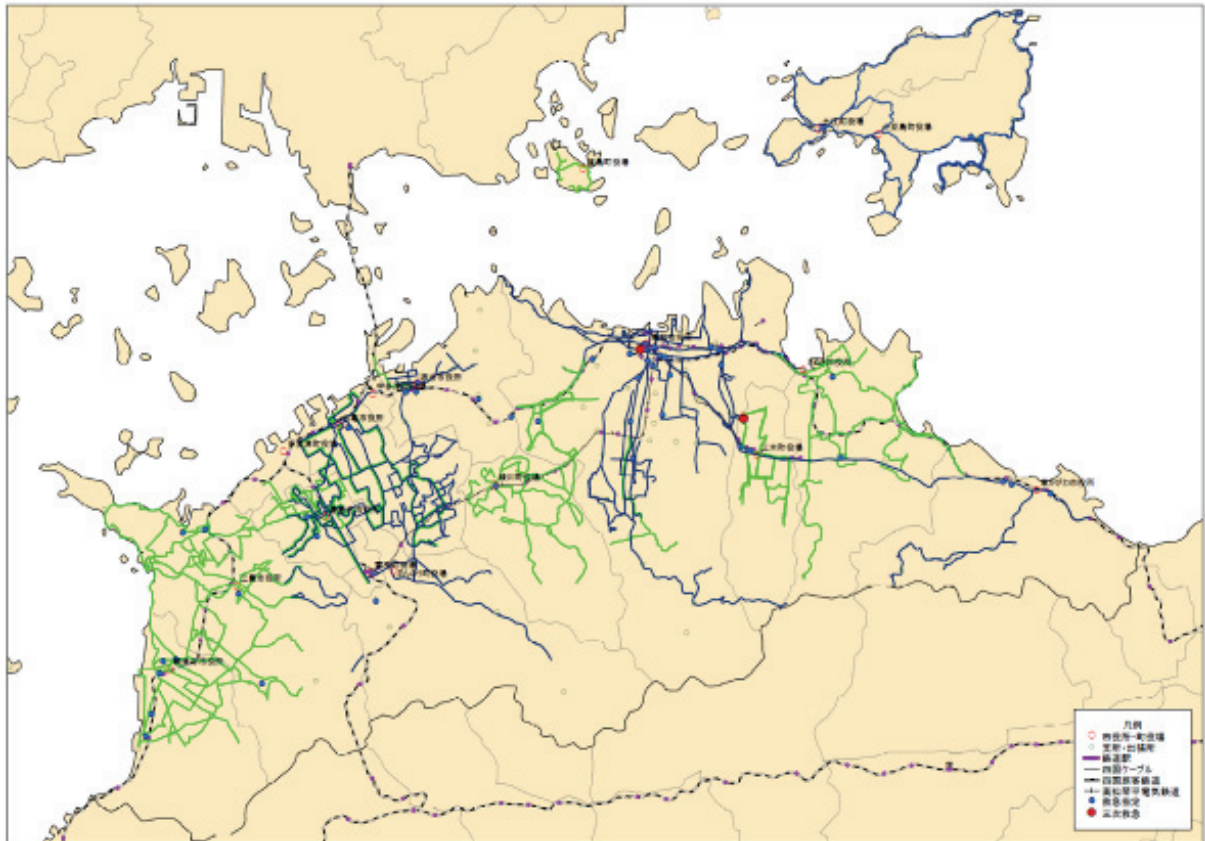
- 香川県の10万人当たり救急告示病院・一般診療所数は、7.4箇所と全国2位と非常に多い。
 ○また、10万人当たり救急自動車数は、5.2台と全国31位と中位であるが、1,000人当たり年間救急出場件数は、41.3件と全国7位と高位である。
 ○香川県の65歳以上の延べ入院率は、3.73%と全国17位と中位であるが、延べ外来率は、12.73%と全国5位、延べ罹患率（入院＋外来）は、16.47%と全国7位と高位である。
 ○香川県の必要医師数倍率（全科合計）は、1.19と全国18位と中位であるが（全国平均1.14）、救急科の必要医師数倍率は3.04と全国1位と非常に高い。（全国平均1.28）
 ○香川県の10万人当たり初期救急医療施設数は、1.89箇所と全国7位と高位である。
 ○また、10万人当たり第二次救急医療施設数は、3.89箇所と全国4位と高位である。
 ○また、10万人当たり第三次救急医療施設数は、0.20箇所と全国17位と中位である。

<表 2-3> 救急告示病院・一般診療所・救急自動車数・高齢者罹患率

	救急告示病院・一般診療所数	救急自動車数	年間救急出場件数	65歳以上入院率	65歳以上外来率	65歳以上罹患率
	H23	H23	H23	H20	H20	H20
	箇所/10万人	台/10万人	件/千人	%	%	%
	社会生活統計指標2011	社会生活統計指標2011	社会生活統計指標2011	平成20年患者調査	平成20年患者調査	平成20年患者調査
36 徳島県	4.7	6.2	35.0	4.59	11.64	16.23
37 香川県	7.4	5.2	41.3	3.73	12.73	16.47
38 愛媛県	4.2	6.3	39.2	3.97	12.22	16.19
39 高知県	5.0	8.2	44.5	5.77	11.35	17.12
全国合計	3.4	4.7	39.9	3.27	10.79	14.06
全国平均	3.4	4.7	39.9	3.27	10.79	14.06
香川順位	2	31	7	17	5	7
標準偏差	1.35	1.64	4.91	0.95	1.35	1.97
偏差値	75.21	47.05	58.14	51.90	64.74	60.96

<表 2-4> 必要医師数・救急医療施設数

	必要医師数倍率（全科合計）	必要医師数倍率（救急科）	10万人当たり初期救急医療施設数	10万人当たり第二次救急医療施設数	10万人当たり第三次救急医療施設数
	H22	H22	H20	H20	H20
	倍	倍	箇所/10万人	箇所/10万人	箇所/10万人
	必要医師数実態調査	必要医師数実態調査	平成20年医療施設調査	平成20年医療施設調査	平成20年医療施設調査
36 徳島県	1.22	1.94	2.27	3.02	0.38
37 香川県	1.19	3.04	1.89	3.89	0.20
38 愛媛県	1.17	1.63	0.69	3.32	0.21
39 高知県	1.24	1.33	1.42	3.23	0.26
全国合計	1.14	1.28	0.75	2.39	0.17
全国平均	1.14	1.28	0.75	2.39	0.17
香川順位	18	1	7	4	17
標準偏差	0.07	0.41	0.76	0.72	0.08
偏差値	51.95	89.84	61.17	67.11	50.98



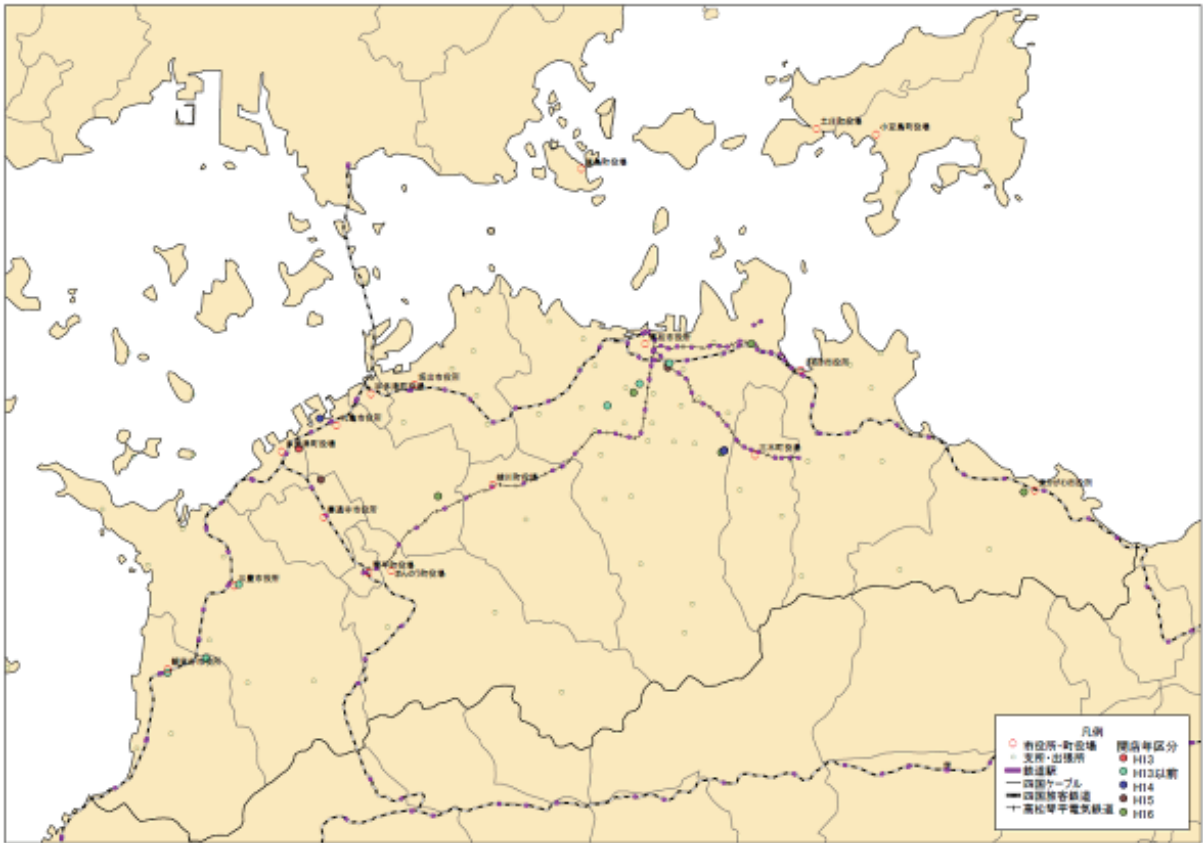
<図 2-2> 香川県の救急指定病院の位置

(4) 大規模小売店舗

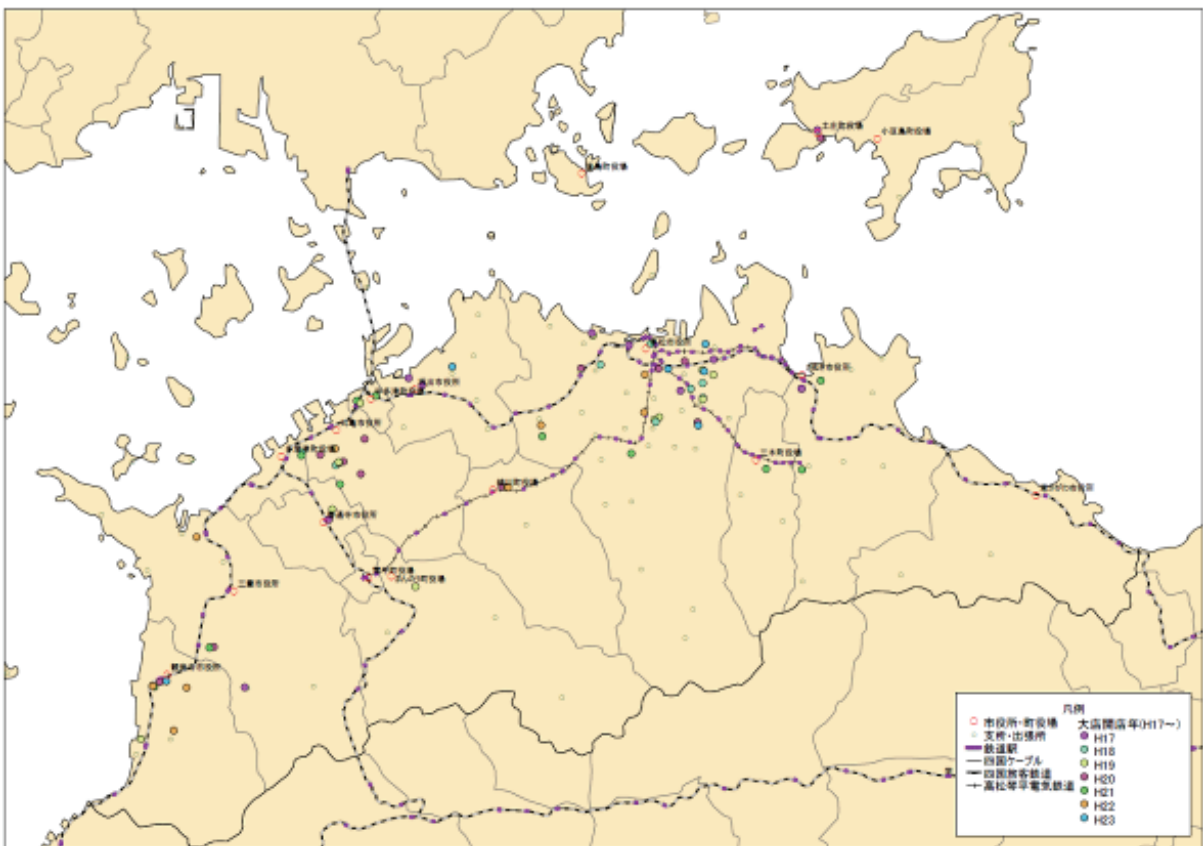
- 香川県の大規模小売店舗は、H22 年で人口当たりの店舗数が全国 1 位である（23.4 店舗/10 万人、全国平均 15.17 店舗/10 万人）。また、行政面積当たりの店舗数も 0.124 店舗/k² で全国 8 位と上位である。（全国平均 0.051 店舗/k²）
- また、店舗面積についても、人口当たりで 1.08 m²/人で全国 1 位、行政面積当たりで 575.69 m²/k² で全国 8 位と上位である。（それぞれ全国平均 0.77 m²/人、260.51 m²/k²）
- H16 年の市街化区域と市街化調整区域の区域区分廃止以後、郊外部での大規模小売店舗の立地が増加している。

<表 2-5> 大規模小売店舗数・店舗面積

	既存店舗数	人口当たり 既存店舗数	行政面積当たり 既存店舗数	既存店舗面積	人口当たり 既存店舗面積	行政面積当たり 既存店舗面積
	H22	H22	H22	H22	H22	H22
	店舗	店舗/10万人	店舗/km ²	m ²	m ² /人	m ² /km ²
	全国大型小売店総覧	全国大型小売店総覧	全国大型小売店総覧	全国大型小売店総覧	全国大型小売店総覧	全国大型小売店総覧
36 徳島県	153	19.48	0.037	538,706	0.69	129.94
37 香川県	233	23.40	0.124	1,080,285	1.08	575.69
38 愛媛県	276	19.28	0.049	1,140,230	0.80	200.83
39 高知県	141	18.44	0.020	453,028	0.59	63.76
全国合計	19,428	15.17	0.051	98,438,513	0.77	260.51
全国平均	413	15.17	0.051	2,094,436	0.77	260.51
香川順位	32	1	8	33	1	8
標準偏差	296.20	3.67	0.12	1,733,461.93	0.13	702.26
偏差値	43.91	66.03	52.95	44.15	69.61	51.54



<図 2-3>大規模小売店舗の開店状況 (H16 以前)



<図 2-4>大規模小売店舗の開店状況 (H17 以降)

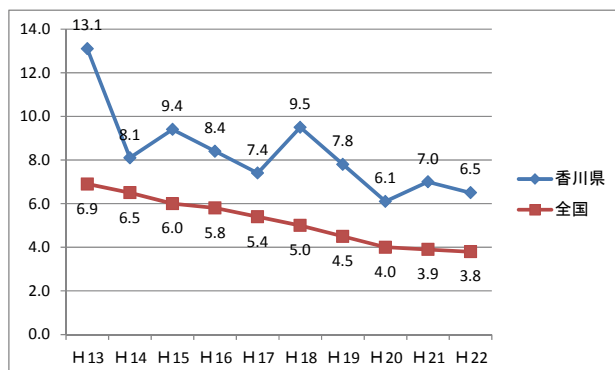
3 道路環境、生活環境と交通事故発生状況

- 香川県の交通事故の事故件数は、H13→H22 の増減率では 1.1%増であり、全国が△23.4%と減少している。
- 死者数については、△51.5%と大幅に減少しており、全国の△44.4%に比べても高い。また、負傷者数は、△1.1%と全国の△24.1%に比べても減少幅が小さい。
- 人口当たりの死者数は、H22 年で 6.5 人/10 万人と、全国の 3.8 人/10 万人の約 1.7 倍である。自動車台数当たり死者数についても、0.9 台/1 万台と全国の 0.6 台/1 万台に比べて高い。H13→H22 増減率については死者数推移と同様にいずれも 5 割の減少率で、全国の減少率に比べても大きい。
- 人口当たりの負傷者数については、H22 年で 1458.9 人/10 万人と全国の 699.9 人/10 万人に比べて倍以上の人数である。自動車台数当たり負傷者数についても、191.1 人/1 万台と全国の 113.3 人/1 万台に比べても高い。また、H13→H22 増減率は負傷者数推移と同様に全国の減少率に比べて減少傾向は大きくない。

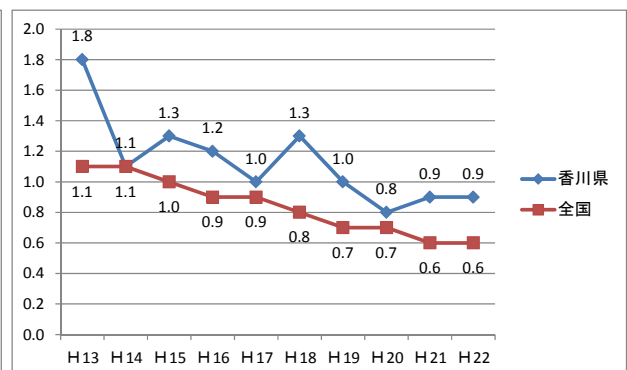
＜表 3-1＞人口当たり・自動車台数当たりの交通事故の推移（12 月末現在）

		H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H13→H22 増減率(%)	
香川県	事故件数	11,672	11,272	12,922	13,359	13,448	12,902	12,243	11,794	11,721	11,795	1.1	
	死者数	134	83	96	86	75	96	78	61	70	65	△ 51.5	
	負傷者数	14,683	14,022	16,125	16,772	16,863	16,310	15,284	14,666	14,529	14,528	△ 1.1	
	人口10万人当たり	死者数	13.1	8.1	9.4	8.4	7.4	9.5	7.8	6.1	7.0	6.5	△ 50.4
		負傷者数	1,435.5	1,372.4	1,580.2	1,645.2	1,665.6	1,615.9	1,518.8	1,462.2	1,452.7	1,458.9	1.6
	自動車1万台当たり	死者数	1.8	1.1	1.3	1.2	1.0	1.3	1.0	0.8	0.9	0.9	△ 50.0
	負傷者数	201.4	190.5	217.7	225.2	223.4	215.0	201.0	193.3	191.5	191.1	△ 5.1	
全国	事故件数	947,169	936,721	947,993	952,191	933,828	886,864	832,454	766,147	737,474	725,773	△ 23.4	
	死者数	8,747	8,326	7,702	7,358	6,871	6,352	5,744	5,155	4,914	4,863	△ 44.4	
	負傷者数	1,180,955	1,167,855	1,181,431	1,183,120	1,156,633	1,098,199	1,034,445	945,504	911,108	896,208	△ 24.1	
	人口10万人当たり	死者数	6.9	6.5	6.0	5.8	5.4	5.0	4.5	4.0	3.9	3.8	△ 44.9
		負傷者数	927.8	916.4	925.7	926.6	905.3	859.5	809.6	740.5	714.5	699.9	△ 24.6
	自動車1万台当たり	死者数	1.1	1.1	1.0	0.9	0.9	0.8	0.7	0.7	0.6	0.6	△ 45.5
	負傷者数	154.0	151.1	152.3	151.5	146.0	138.2	130.3	119.3	115.3	113.3	△ 26.4	

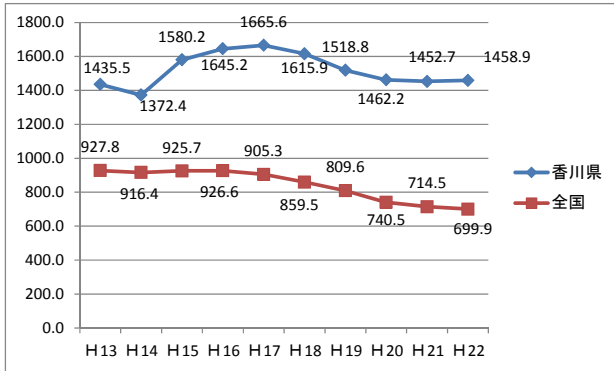
- 1) 事故件数、死者数、負傷者数は、全国及び香川県とも、交通事故統計年報(警察庁交通局)による
- 2) 人口は、国勢調査及び総務省統計局の推計人口、香川県人口移動調査報告(香川県統計調査課)による10月1日現在のもの
- 3) 自動車保有台数は、「自動車保有車両数月報」(国土交通省)による各年12月末現在のもの



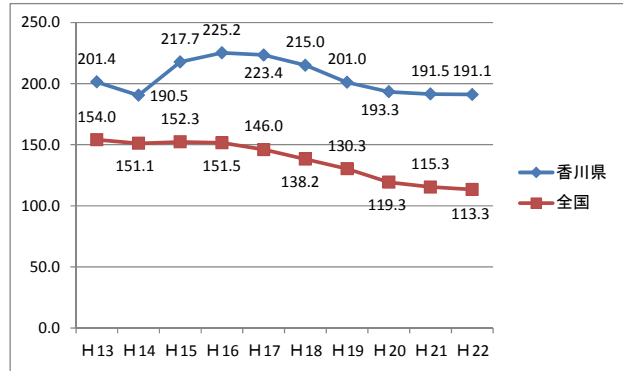
＜図 3-1＞10 万人当たり死者数の推移



＜図 3-2＞1 万台当たり死者数の推移



<図 3-3>10万人当たり負傷者数の推移

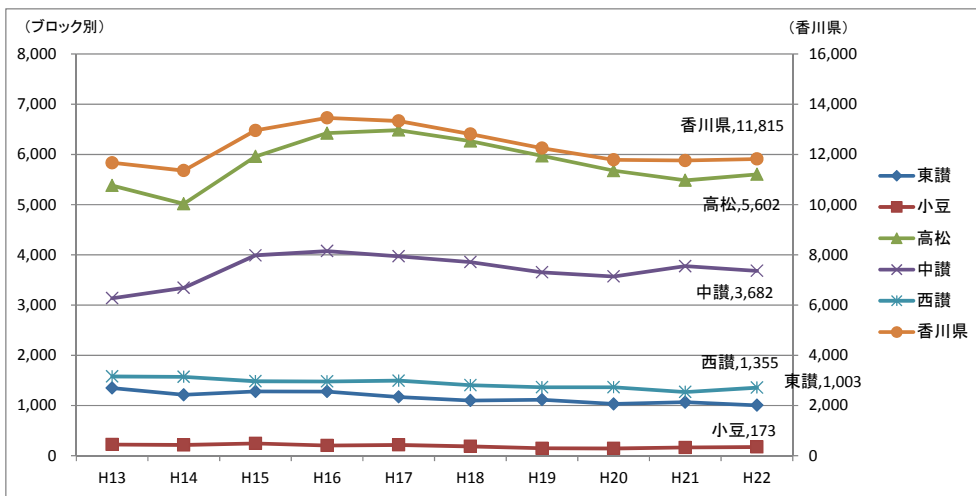


<図 3-4>1万台当たり負傷者数の推移

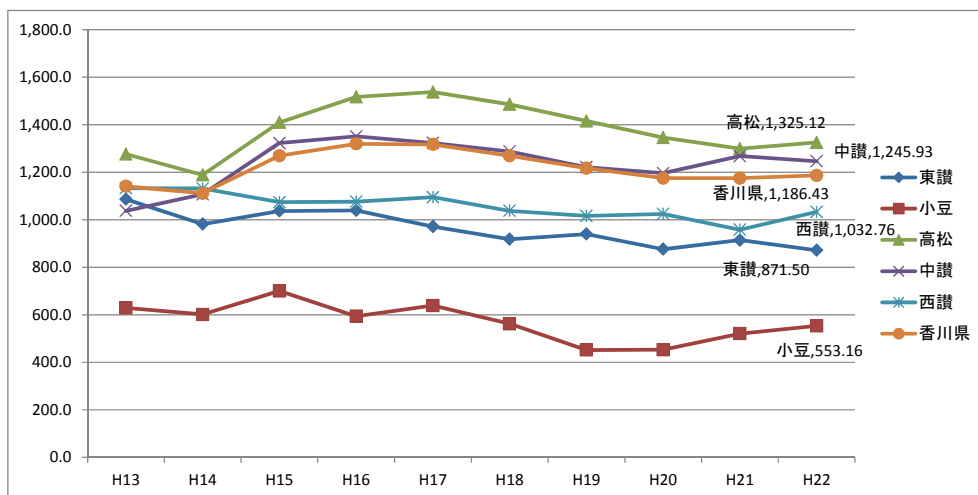
- 香川県のブロック別のH22年の事故件数は、高松ブロックが最も多く、小豆ブロックが最も少ない。また、H13→H22増減率では、中讃ブロックの17.4%増が最も大きく、東讃ブロックの△25.5%が最も低い。
- 事故件数を人口当たりで比較しても同じ傾向が見られ、H22年の10万人当たり事故件数は、高松ブロックが最も高く、小豆ブロックが最も低い。H13→H22増減率は、中讃ブロックの20.1%増が最も高く、東讃ブロックの△19.8%が最も低い。

<表 3-2>ブロック別事故件数・一人当たり事故件数の推移

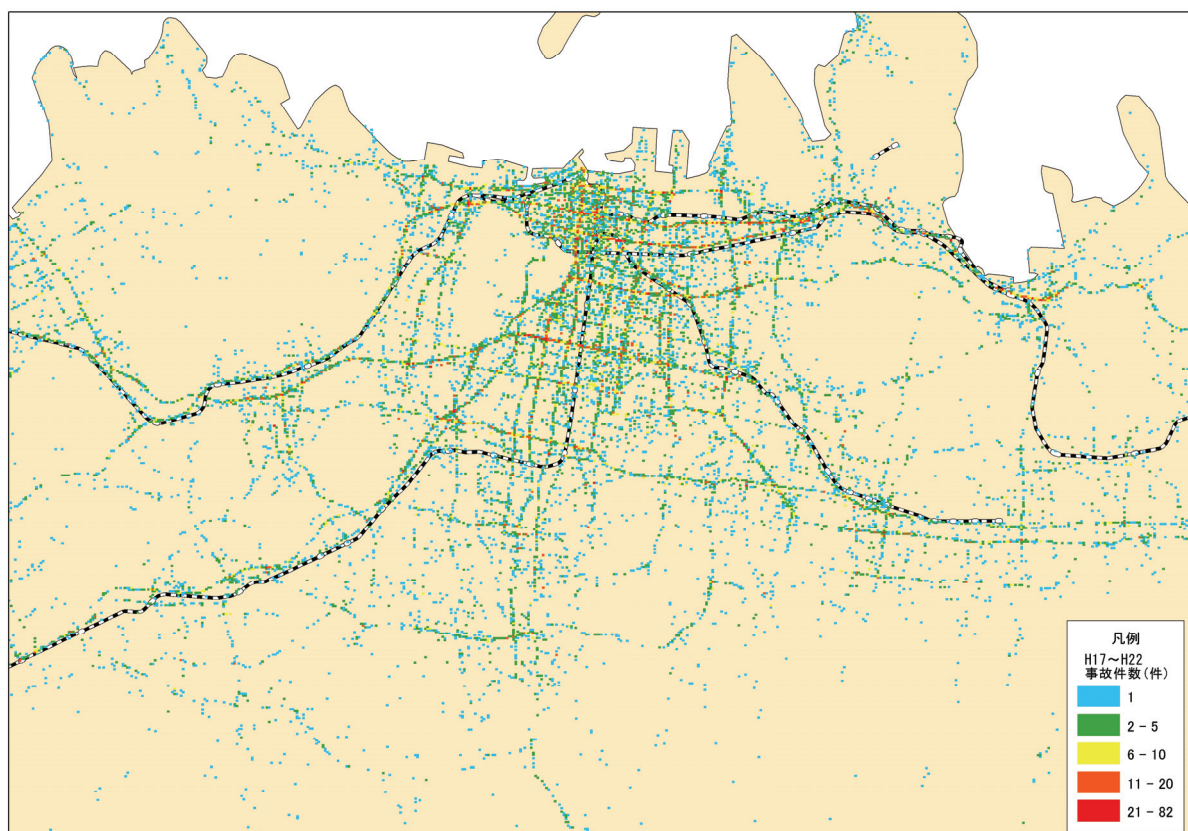
項目	ブロック	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H13→H22 増減率
事故件数	東讃	1,347	1,213	1,278	1,276	1,170	1,098	1,115	1,031	1,063	1,003	△ 25.5
	小豆	224	212	243	203	215	186	147	145	164	173	△ 22.8
	高松	5,380	5,015	5,957	6,422	6,482	6,264	5,968	5,675	5,483	5,602	4.1
	中讃	3,135	3,343	3,990	4,073	3,971	3,855	3,652	3,570	3,774	3,682	17.4
	西讃	1,579	1,571	1,483	1,479	1,493	1,404	1,364	1,363	1,269	1,355	△ 14.2
	香川県	11,665	11,354	12,951	13,453	13,331	12,807	12,246	11,784	11,753	11,815	1.3
総人口	東讃	124,007	123,608	123,317	122,790	120,473	119,652	118,680	117,691	116,325	115,089	△ 7.2
	小豆	35,654	35,254	34,714	34,174	33,668	33,092	32,555	32,022	31,518	31,275	△ 12.3
	高松	421,541	421,965	422,585	423,353	421,663	421,709	421,714	421,745	422,148	422,754	0.3
	中讃	302,197	302,028	301,658	301,621	300,190	299,527	299,153	298,470	297,726	295,522	△ 2.2
	西讃	139,428	138,843	138,147	137,496	136,406	135,348	134,227	133,076	132,452	131,202	△ 5.9
	香川県	1,022,827	1,021,698	1,020,421	1,019,434	1,012,400	1,009,328	1,006,329	1,003,004	1,000,169	995,842	△ 2.6
人口10万人あたり 事故件数	東讃	1,086.23	981.33	1,036.35	1,039.17	971.17	917.66	939.50	876.02	913.82	871.50	△ 19.8
	小豆	628.26	601.35	700.01	594.02	638.59	562.07	451.54	452.81	520.34	553.16	△ 12.0
	高松	1,276.27	1,188.49	1,409.66	1,516.94	1,537.25	1,485.38	1,415.18	1,345.60	1,298.83	1,325.12	3.8
	中讃	1,037.40	1,106.85	1,322.69	1,350.37	1,322.83	1,287.03	1,220.78	1,196.10	1,267.61	1,245.93	20.1
	西讃	1,132.48	1,131.49	1,073.49	1,075.67	1,094.53	1,037.33	1,016.19	1,024.23	958.08	1,032.76	△ 8.8
	香川県	1,140.47	1,111.29	1,269.18	1,319.65	1,316.77	1,268.86	1,216.90	1,174.87	1,175.10	1,186.43	4.0



<図 3-5>ブロック別事故件数の推移



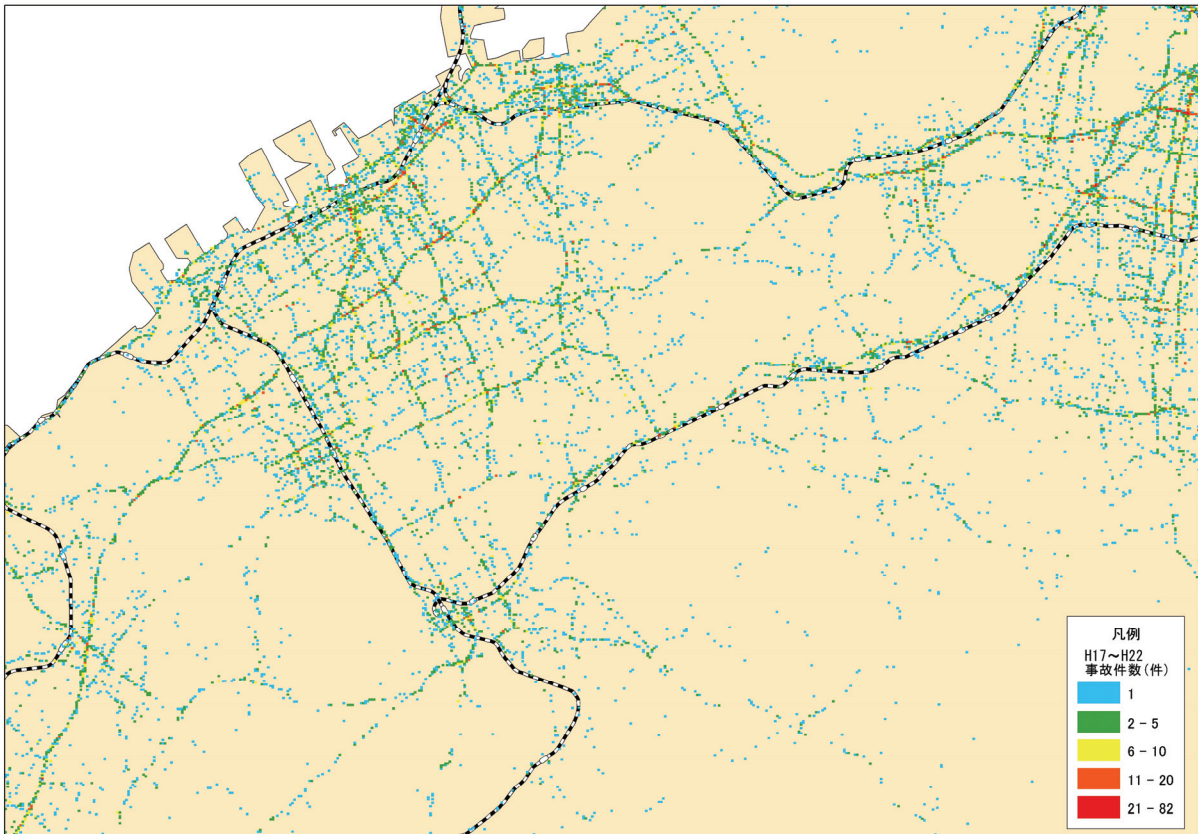
<図 3-6>ブロック別 10万人当たり事故件数の推移



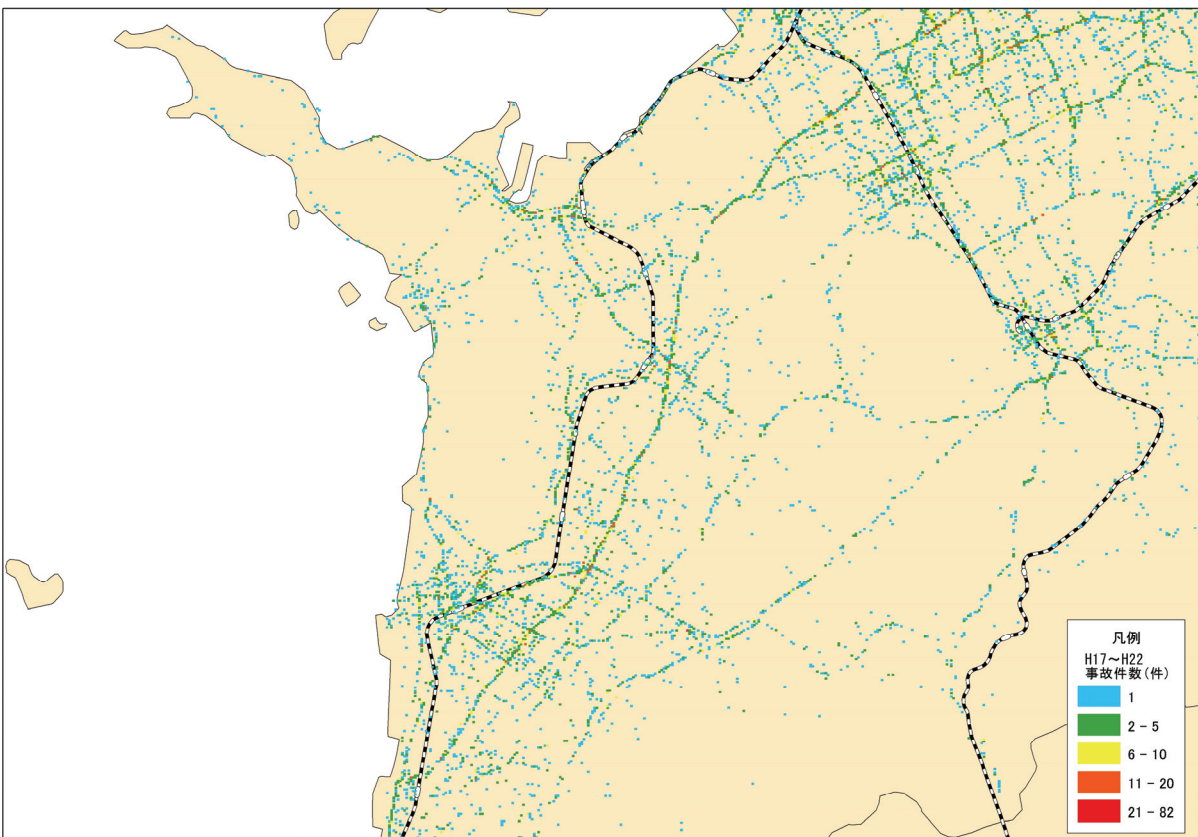
<図 3-7>高松市中心部の事故件数 (50m メッシュ)

<図 3-7><図 3-8><図 3-9>

1) 香川県警察本部の交通事故統計データによる (発生年月日を基に集計したもの)

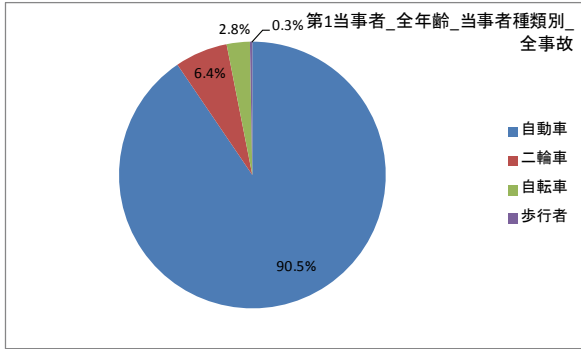


<図 3-8> 堺市・丸亀市付近の事故件数 (50m メッシュ)

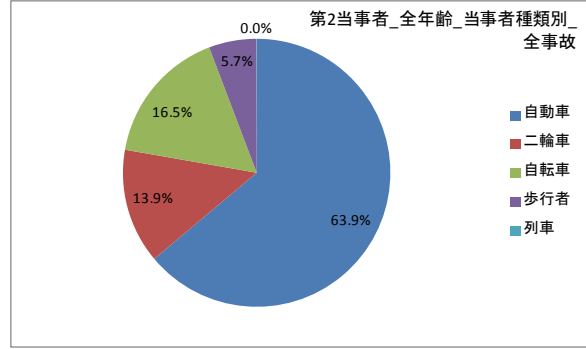


<図 3-9> 観音寺市付近の事故件数 (50m メッシュ)

○第1当事者の種類別の事故発生割合は、H22年で自動車が90.5%とほとんどを占めている。また、増減率では、自動車と自転車が増加しており、歩行者、二輪車は減少している。
 ○第2当事者については、H22年で同じく自動車が63.9%と過半数を占めるが、自転車が16.5%、二輪車が13.9%と多い。また、H13→H22増減率では、自動車と歩行者が増加している。



<図 3-10> 第1当種類別事故発生割合



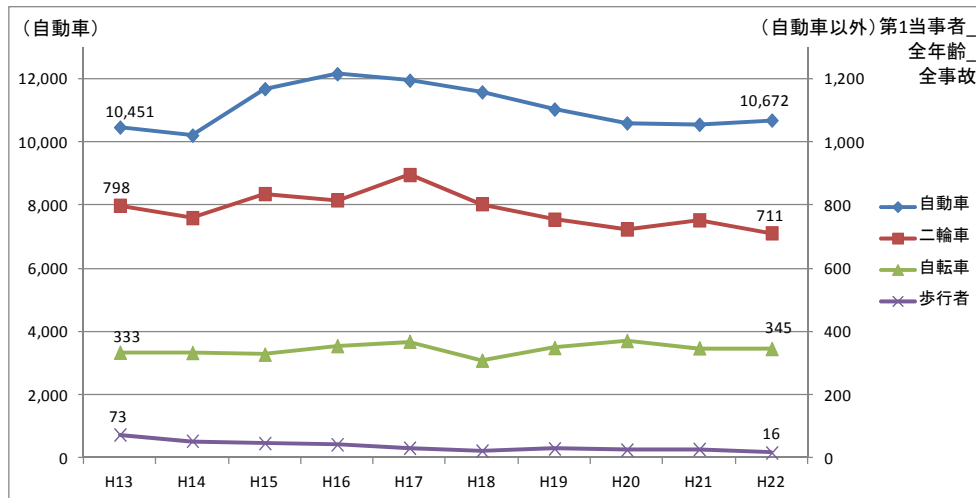
<図 3-11> 第2当種類別事故発生割合

<表 3-3> 香川県の第1当事者の種類別事故発生件数の推移

第1当事者	全年齢階層										合計	平均	H13→H22 増減率(%)	
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010				
全事故件数	自動車	10,451	10,197	11,667	12,138	11,933	11,564	11,020	10,582	10,540	10,672	110,764	11,076.4	2.1
	二輪車	798	759	835	815	895	803	754	723	752	711	7,845	784.5	△ 10.9
	自転車	333	332	327	354	368	308	348	370	347	345	3,432	343.2	3.6
	歩行者	73	53	46	42	31	22	29	25	27	16	364	36.4	△ 78.1
	対象外	6	8	69	103	99	109	95	84	87	71	731	73.1	1,083.3
	不明	4	5	7	1	5	1	0	0	0	0	23	2.3	△ 100.0
総計	11,665	11,354	12,951	13,453	13,331	12,807	12,246	11,784	11,753	11,815	123,159	12,315.9	1.3	
総計(不明等除)	11,655	11,341	12,875	13,349	13,227	12,697	12,151	11,700	11,666	11,744	122,405	12,240.5	0.8	
構成比	自動車	89.7%	89.9%	90.6%	90.9%	90.2%	91.1%	90.7%	90.4%	90.3%	90.9%	90.5%		1.2
	二輪車	6.8%	6.7%	6.5%	6.1%	6.8%	6.3%	6.2%	6.2%	6.4%	6.1%	6.4%		△ 0.8
	自転車	2.9%	2.9%	2.5%	2.7%	2.8%	2.4%	2.9%	3.2%	3.0%	2.9%	2.8%		0.1
	歩行者	0.6%	0.5%	0.4%	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.2%	0.1%	0.3%		△ 0.5

1) 香川県警察本部の交通事故統計データによる(発生年月日を基に集計したもの)

*構成比の増減率は増減ポイント数



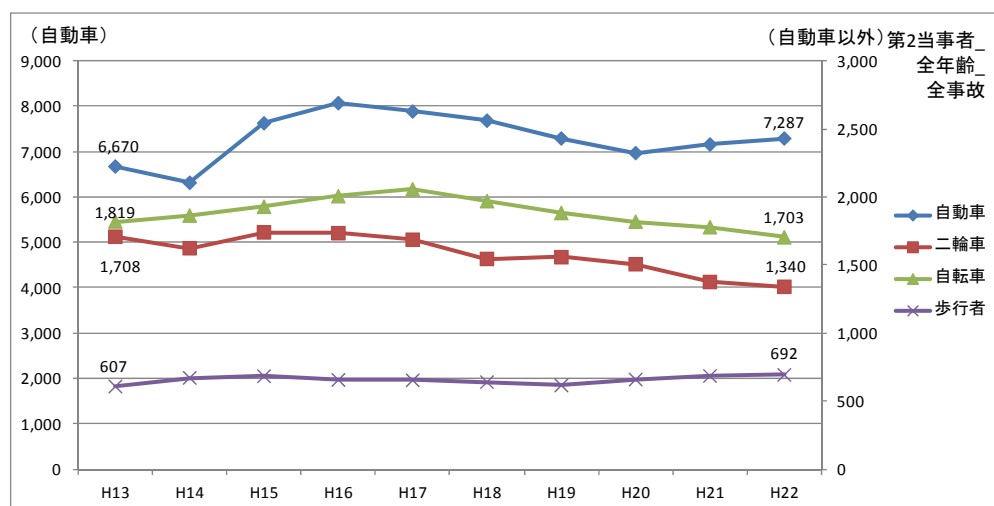
<図 3-12> 第1当種類別事故発生件数の推移

<表 3-4>香川県の第2当の種類別事故発生件数の推移

第2当事者	全年齢階層										合計	平均	H13→H22 増減率(%)	
	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010				
全事故件数	自動車	6,670	6,311	7,622	8,066	7,882	7,680	7,288	6,966	7,155	7,287	72,927	7,292.7	9.3
	二輪車	1,708	1,623	1,739	1,734	1,685	1,544	1,557	1,505	1,375	1,340	15,810	1,581.0	△ 21.5
	自転車	1,819	1,863	1,928	2,005	2,056	1,969	1,882	1,818	1,777	1,703	18,820	1,882.0	△ 6.4
	歩行者	607	670	682	655	652	639	615	658	684	692	6,554	655.4	14.0
	列車	8	0	2	2	1	4	7	2	0	2	28	2.8	△ 75.0
	物件等	551	583	605	635	683	602	570	541	499	519	5,788	578.8	△ 5.8
	相手なし	282	290	358	335	358	342	324	288	259	266	3,102	310.2	△ 5.7
	対象外	0	1	1	4	3	3	3	6	4	6	31	3.1	-
	不明	20	13	14	17	11	24	0	0	0	0	99	9.9	△ 100.0
	総計	11,665	11,354	12,951	13,453	13,331	12,807	12,246	11,784	11,753	11,815	123,159	12,315.9	1.3
総計(不明等除)	10,812	10,467	11,973	12,462	12,276	11,836	11,349	10,949	10,991	11,024	114,139	11,413.9	2.0	
構成比	自動車	61.7%	60.3%	63.7%	64.7%	64.2%	64.9%	64.2%	63.6%	65.1%	66.1%	63.9%		4.4
	二輪車	15.8%	15.5%	14.5%	13.9%	13.7%	13.0%	13.7%	12.5%	12.2%	13.9%			△ 3.6
	自転車	16.8%	17.8%	16.1%	16.1%	16.7%	16.6%	16.6%	16.6%	16.2%	15.4%	16.5%		△ 1.4
	歩行者	5.6%	6.4%	5.7%	5.3%	5.3%	5.4%	5.4%	6.0%	6.2%	6.3%	5.7%		0.7
	列車	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%		△ 0.1

*構成比の増減率は増減ポイント数

1)香川県警察本部の交通事故統計データによる(発生年月日を基に集計したもの)



<図 3-13>第2当種類別事故発生件数の推移

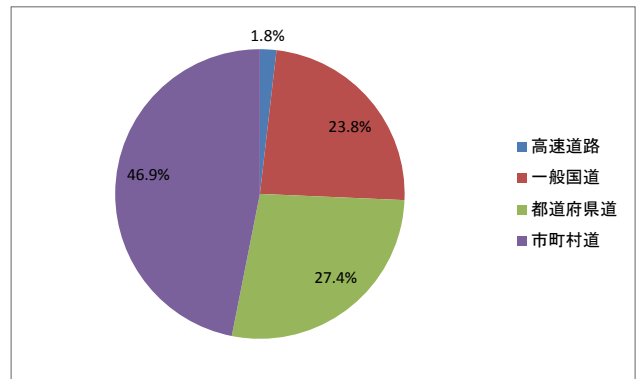
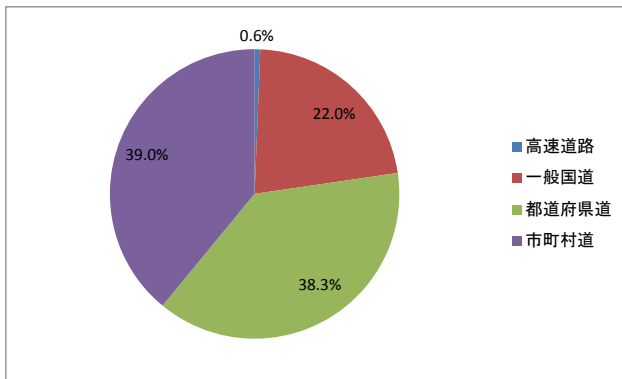
- 道路種別別の延長当たりの事故発生件数は、H22年の一般道合計で10.86件/10kmで全国5位と上位である。(全国平均5.72件/10km)
- 死亡事故件数についても、一般道合計で0.06件/10kmで全国4位と上位である。(全国平均0.04件/km)
- 道路種別別の事故発生件数の構成比は、香川県では市町村道が39.0%と全国の27.4%に比べて高い割合を示している。
- 同じく、死亡事故の構成比は、香川県では、市町村道が46.9%と全国平均の31.5%に比べても高い。

<表 3-5> 道路種別別延長当たり事故発生件数

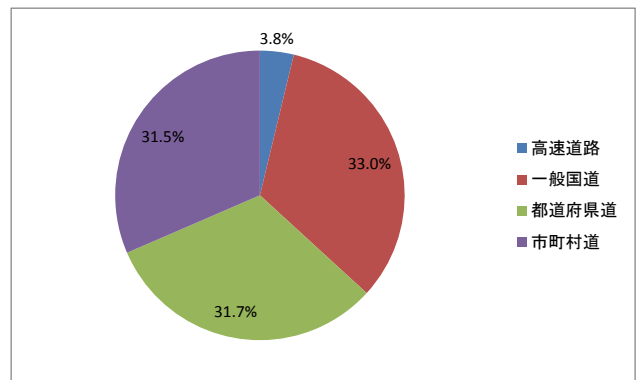
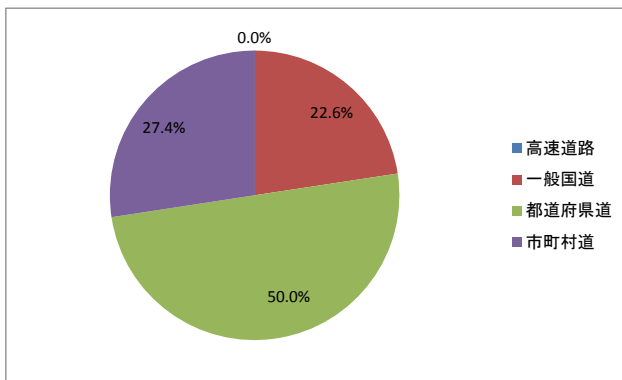
	高速道路	一般国道	都道府県道	市町村道	一般道合計	全道路合計
	H22	H22	H22	H22	H22	H22
	件/10km	件/10km	件/10km	件/10km	件/10km	件/10km
	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報
36 徳島県	2.68	23.02	10.65	1.24	3.40	3.40
37 香川県	8.08	66.39	27.07	5.27	10.86	10.84
38 愛媛県	5.18	22.15	6.19	2.63	4.37	4.38
39 高知県	1.71	12.02	4.82	1.16	2.55	2.55
全国合計	16.79	30.44	14.82	3.23	5.72	5.79
全国平均	16.79	30.44	14.82	3.23	5.72	5.79
香川順位	23	7	7	9	5	5
標準偏差	54.30	35.03	18.79	2.85	4.91	5.01
偏差値	46.93	58.04	55.56	57.37	60.07	59.66

<表 3-6> 道路種別別延長当たり死亡事故発生件数

	高速道路	一般国道	都道府県道	市町村道	一般道合計	全道路合計
	H22	H22	H22	H22	H22	H22
	件/10km	件/10km	件/10km	件/10km	件/10km	件/10km
	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報	交通事故統計年報
36 徳島県	0.19	0.21	0.11	0.01	0.03	0.03
37 香川県	0.00	0.38	0.20	0.02	0.06	0.06
38 愛媛県	0.12	0.26	0.06	0.01	0.03	0.03
39 高知県	0.13	0.21	0.06	0.01	0.03	0.03
全国合計	0.23	0.28	0.11	0.01	0.04	0.04
全国平均	0.23	0.28	0.11	0.01	0.04	0.04
香川順位	39	12	5	8	4	6
標準偏差	0.33	0.19	0.09	0.01	0.02	0.02
偏差値	41.46	53.21	58.30	59.04	63.34	61.70



<図 3-14> 道路種別別事故発生件数の割合（香川県） <図 3-15> 道路種別別死亡事故発生件数の割合（香川県）



<図 3-16> 道路種別別事故発生件数の割合（全国） <図 3-17> 道路種別別死亡事故発生件数の割合（全国）